

# 05 留学生入学者 特別選抜

選抜方式 第1回  
第2回  
検定料 各35,000円

## 募集人員

※認可後の募集人員を( )内に表示

リベラルアーツ学群 33人以内	グローバル・コミュニケーション学群 26人以内	ビジネスマネジメント学群 フライト・オペレーションコース除く 37人以内	健康福祉学群 保育専修除く 5人以内(8人以内)	芸術文化学群 10人以内
--------------------	----------------------------	--	--------------------------------	-----------------

## 出願条件

選抜方式	外国籍を有する者(日本の在留資格が「永住者」「定住者」は除く)で、2018年3月31日までに18歳以上に達しており、次の①～③のいずれかに該当する者。
留学生入学者特別選抜	①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(修了見込みの者を含む)。 ②その国の大学入学資格(アビトゥア、国際バカロレア等)を有する者。 ③本学において上記①～②と同程度の資格を有すると認定された者。 ※日本にある高等学校(中等教育学校を含む)、またはこれに準ずる学校の卒業生(卒業見込み)も出願可。

## 選抜方法・試験科目

合否判定は、各方式において実施する試験科目による総合評価で行います。

LA BM 健福 芸文	A方式	対象:「日本留学試験(EJU)」を受験している者で「日本語」と「総合科目(日本語)」の両科目を受験している者 [1]書類審査(日本留学試験の成績を含む) [2]面接 第1回: 2016年11月、2017年6月のいずれかの(独)日本学生支援機構(JASSO)による「日本留学試験(EJU)」の成績。 第2回: 2017年6月、2017年11月のいずれかの(独)日本学生支援機構(JASSO)による「日本留学試験(EJU)」の成績。	
	B方式	対象:「日本留学試験(EJU)」を受験していない者、もしくは「日本留学試験(EJU)」の成績結果を利用しない者 [1]書類審査と筆記試験 [2]面接 日本語テスト(小論文含む総合問題) ※芸文学群の審査方法はP.02を確認してください。	
GC	C方式	[1]書類審査 志望理由書を必ず提出してください。第1言語(または母語)以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格およびオフィシャルスコアがある者は提出してください。合否判定の参考資料とします。 [2]面接 GC学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。入学後に学修を希望する主たる言語の他、必要に応じて日・英・中のうちか二つの言語でも面接を行います。中国語未習者が中国語を主たる学修言語として希望する場合は、中国語による面接を免除します。	
全学群	選抜(第1回のみ) 私費留学生奨学生 奨学金	対象: LA BM 健福 芸文 「日本留学試験(EJU)」の「日本語」と「総合科目(日本語)」の両科目を受験している者で、日本語*(400点満点)が230点以上、かつ総合科目(200点満点)が120点以上であること。 ※日本語は聴解・聴読解・読解の合計(記述は除く) GC 第1言語(または母語)以外の語学力を証明する資格およびオフィシャルスコアを有する者。 [1]書類審査 [2]筆記試験 [3]面接 日本語テスト(小論文含む総合問題) ※芸文学群の審査方法はP.02を確認してください。 ※グローバル・コミュニケーション学群は筆記試験なし	留学生を対象とした奨学生選抜です。本選抜の合格者は最大4年間、各学期の授業料が50%減免されます。減免となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。

日程	第1回[A・B・C方式、私費留学生奨学生]	第2回[A・B・C方式]
出願登録 (インターネット出願)	10/16(月)～10/23(月) 最終日は正午(12時)まで	12/1(金)～12/7(木) 最終日は正午(12時)まで
検定料支払	10/23(月)15時まで	12/7(木)15時まで
出願書類提出期限	10/23(月)消印有効	12/7(木)消印有効
デジタル受験票発行開始日	11/10(金)15時から順次発行	12/21(木)15時から順次発行
試験日	11/19(日)	1/20(土)
合格発表日	11/24(金)	1/26(金)
入学手続締切日	12/6(水)一括納入	2/2(金)一括納入



# 芸術文化学群の審査方法について

AO入学者選抜(第1回、第2回)、公募制推薦入学者選抜はインターネット出願時に「実技型」・「作品審査型」または、「小論文型」のいずれかを選択してください。2018年度より新しい審査方法が加わりました。審査方法については、6月以降受験生サイトでもお知らせします。

選抜方式	専修	審査方式	芸文のみの主な出願書類	審査内容
AO (第1回、第2回) 公募	演劇・ダンス	実技型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup>	【演劇】 [実技と面接] グループ構成で課題に沿った集団創作と発表。オーディション形式のグループ面接審査。動きやすい服装とシューズを持参すること。 【ダンス】 [実技と面接] 短い振り付けによる技術力審査。オーディション形式のグループ面接審査。着替え持参、シューズ不要。
		<b>NEW</b> 小論文型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup> 「小論文」 <sup>※2</sup>	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
	音楽	実技型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup>	声楽、ミュージカル(歌)、ピアノ、木管楽器、金管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)、パイプオルガンのいずれかを選び任意の一曲を演奏する。さらに面接を課す。大学側で用意する楽器はピアノ、コントラバス、ハーブ、マリンバ、パイプオルガン。他の楽器は持参すること。伴奏者の同伴、または伴奏としてのCD持込可。また、楽器演奏ではなく作曲等の分野で実技を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(5分程度)をCDに録音したもの、およびその楽譜を持参することで演奏審査に代えることができる。 実技審査と面接合わせて15分。
		<b>NEW</b> 小論文型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup> 「小論文」 <sup>※2</sup>	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
	ビジュアル・アーツ	<b>NEW</b> 作品審査型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup>	試験当日、自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)を持参する。作品審査では、制作意図、制作に当たり調べたこと、技法的工夫などについて3～5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて15分。 なお、映像、アニメ作品等の収録時間は3分以内とし、再生用のPCは持ち込みとする。
		<b>NEW</b> 小論文型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup> 「小論文」 <sup>※2</sup>	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
AO(地区)	演劇・ダンス 音楽 ビジュアル・アーツ	<b>NEW</b> 小論文型	「活動報告書(芸文版)」 <sup>※1</sup> 「小論文」 <sup>※2</sup>	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
指定校				
留学生				
社会人				
編入 <sup>※3</sup>				

※1 「活動報告書(芸文版)」は現在までの芸術に関する活動履歴を記載してください。

※2 「小論文」については、「私と芸術と社会」をテーマとして自分の考えを800字以内でまとめ、他の出願書類と一緒に提出してください。

※3 ※2の小論文に加え、試験日当日に「課題テーマ型の小論文」を課します。

[注意事項]

●一般・センター利用入試は筆記試験のみとなります。

●志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合には事前に連絡します。